

たまがわがくえん町内会広報

発行 玉川学園町内会 会長 松香光夫 ☎ 725-0438
E-mail:t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp http://tamagawagakuen-chonaiikai.net

特集・平成29年度定期総会

本年度の定期総会が4月23日(日)午後1時からさくらんぼホールで開催されました。好天に恵まれ開場前から多くの会員の方がお越しになりました。若い方も多く203名の出席となりました。総会は岸川総務部長の開会の辞、松香会長の挨拶に続いて、議長に木村彰男さん(第二地区)、副議長に下山洋一さん(第八地区)を選出し、その後このお二方の司会で議事が進められました。

◎平成28年度事業報告、決算報告ならびに会計監査報告

はじめに徳力副会長から昨年度の事業活動について、次のような報告がありました。

総務部では会議のスリム化と効率化。広報部では町内会だよりを見易いA3サイズ、ホームページのリニューアル。防犯防災部では合同総合防災訓練の他、スタンドパイプ収納庫の設置と管理。環境部では資源物集積所看板の総点検。高齢者部では敬老会。成人部では働いている方も参加出来るバス旅行とウォーキング企画。青少年部は餅つき体験会、フラッグアート、クリスマス子ども集い。文化部では例年の落語会その他、会員向け特別チケット販売。また昨年度から地区活性化事業を一地区から八地区で始めた。地区長を中心に各地区で様々な企画の事業が実施され、非会員の方も含み多くの方が参加して地区の活性化に繋がった。

決算報告では、松尾

◎平成29年度事業計画

および予算案の審議

まず、服部副会長から平成29年度町内会活動の「方針と活動の進め方」(下欄に掲載)について説明があり、続いて各部(総務部、広報部、防犯防災部、環境部、高齢者部、成人部、青少年部、文化部)の部長からそれぞれの部の事業計画が提案されました。前野副会長から地区活性化事業を今年度も継続実施の提案がされました(2頁以下に各部の事業・活動計画を掲載)。

さらに松尾経理部長から事業計画に基づく「平成29年度予算案」について説明がありました(一般会計分資料を7頁に掲載)。会計監査の佐光さんから預金通帳と領収書など関係書類を精査した結果、玉川学園町内会の財産管理は極めて厳格に行われており、正確かつ妥当であると認められる旨の監査報告がありました。質疑応答の後、採決が行われ、この三議案は満場一致で承認されました。

◎会計監査の選出

選挙世話人(代表山下和泰さん)の推薦により、濱田直美さん(第3地区)と森崎知子さん(第4地区)が本年度の会計監査に選出されました。

◎提案事項「認可地縁団体」の手続き
松香会長より町田市から推奨されている町内会向けの法人格「認可地縁団体」への移行を検討したいとの提案があり、承認されました。

◎その他(口頭の報告)
次の外部会議と施設の運営状況につき報告がありました。

1. 松香会長より 町田市町内会自治会
2. 連合会の報告
3. 前野副会長より 玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会の報告
4. 前野副会長より 玉川学園交通問題協議会及び玉川学園コミュニティバス推進委員会の報告
5. 前野副会長より 玉川学園・南大谷地区協議会の報告
6. 大山副会長より 玉川学園地区社会福祉協議会の報告
7. 徳力副会長より さくらんぼホールの報告
8. 服部副会長より こすもす会館の報告



定期総会の様子

平成29年度事業計画 —方針と活動の進め方—

「人にやさしい安心して住むことのできる明るいまちづくり」の推進と「だれもが歩いて豊かな景観を楽しめるまち」を目指し、住民の声を行政に反映させるとともに、住みよい環境の整備、促進に努めます。

- (1) 防犯意識の高揚をはかり、防犯・環境パトロール隊の活動を推進し、安全・安心なまちづくりをめざします。
- (2) 防災意識の高揚をはかり、自主防災隊の活動を推進し、災害に強いまちづくりをめざします。
- (3) 「混ぜればごみ」「分ければ資源」廃棄物減量と資源物の活用に取り組み、循環型社会の推進をめざします。
- (4) 「広報」、「町内会だより」及び「ホームページ」を通じて、地域の情報を共有し、会員相互の連帯をすすめます。
- (5) 関係諸団体とも連携して、子どもから高齢者まで、広く参加できる集いを企画実践し、交流を深めます。
- (6) 会員の高齢化、環境の変化など、地域社会が抱える課題の解決に向けた取り組みをすすめます。
- (7) 玉川学園町内会(1地区～8地区)の地区別活動推進による活性化と近隣の絆の強化を図ります。
- (8) 玉川学園交通問題協議会、玉川学園コミュニティバス推進委員会の中核として、会の運営に努めます。コミュニティバス(玉ちゃんバス)の南ルート運行に協力し、交通安全のモラル向上をめざして、啓発活動を展開します。
- (9) 玉川学園地区社会福祉協議会の運営を支援します。全ての住民が、地域の福祉課題を話し合い、助け合う活動を実践します。
- (10) 「玉川学園こすもす会館」「玉川学園さくらんぼホール」の運営は関係自治会と協働し、その中核として両施設の円滑な運営に努め、広く会員の利用促進をはかり地域コミュニティの場として寄与するよう努めます。
- (11) 町田市町内会・自治会連合会、玉川学園・南大谷地区協議会等の諸団体との情報交換を密にして、地域特有の課題に積極的に取り組んで住みやすい住宅地域としての発展をめざします。
- (12) 組織体制強化に備えて、「認可地縁団体」への移行を検討します。

人にやさしいまちづくり

会長 松香 光夫



各地区の活性化活動

玉川学園町内会は、町田市最大の4000世帯の会員を擁する組織で、8地区に分かれて活動を進めています。全体として掲げている標語は、「人にやさしい安心して住むことの出来る明るいまちづくり」ですが、会員の皆さまのご協力で、良いまちという実感も

先般の総会で検討の方向をお認めいただきましたので、役員間で整理しながら、年度内には、組織の移行についてお諮りするつもりです。

点項目になっていきますから、連携しながら地域の課題として対応していくこととなります。

「人にやさしい安心して住むことの出来る明るいまちづくり」ですが、会員の皆さまのご協力で、良いまちという実感も

そのような「地縁」は生活の基盤として地区会に生かされています。特に地区長さん、支部長さんにお世話いただいていますので、各種のアイデアは、それらの役員にご相談いただくのがよいと思います。町内会の立場からは、地域にお住まいの多くの方と絆を結んでいきたいと思えます。町内会がどんなことをしているのか、どんな意味があるのかを知っていただくリーフレット「この町発信基地」を作りましたのでご利用ください。

住みよいまちについては、環境部が幅広い課題に対応してもらっています。一人一人の問題として取り組んでもらうようにお願いします。

玉ちゃんバス「南ルート」の運行開始から1年を経て、運行継続の観点から減便のやむなきに到り、せめてもの活路を東ルートの増便に回すことになりましたが、ご理解と活用をお願いします。

また、念願のコミュニティセンター改築も使い易いセンターを予感させてくれますが、アクセス道路については意見が分かれています。安全安心なまちの観点から、良い決着を望んでいます。

これらの点も含めて、私は皆さんを代表する立場で、町田市やその他の団体と接する機会も多いのですが、それぞれが抱えている課題の幅の広さ、複雑さにひるむことも少なくありません。今後ともご支援のほどお願いします。

しかしながら、一体としての組織の構造には未だ弱いところがあり、例えば、現在の玉川学園町内会は任意団体ですが、外部に対しても責任が持てる「法人格」を備える時期ではないかと考えました。町内会のような地域に根ざした組織については、「認可地縁団体」という扱いがあって、町田市内でも約40の自治会が既に登録を認可されています。

このことについては、

このことについては、

副会長の抱負

前野 紀夫 (総務部・経理部・広報部担当)

今年度も、昨年度に引き続き副会長として町内会内部では総務部、経理部、広報部を担当しています。総務部長の岸川さんは会議体のスリム化、効率化などを進めています。経理部長の松尾さんは常に費用対効果のある会計処理を進めています。広報部長の西崎さんは町内会だよりを見やすいA3にしたり、ホームページのリニューアルを進めています。このように進取の気鋭に富む部長さん方ですから日常の事はお任せして、時折報告を受けたりアドバイスをしたりで今年度も進めたいと思えます。

また、昨年度に引き続き地区活性化事業を進めますので、地区長さん達が上手くこれを実施出来るように支援して行きたいと思えます。

町内会外部では3つの会議体を会長の松香さんとタイアップして担当しています。一つは玉川連(玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会)です。これは玉川学園5つ、南大谷5つの町内会自治会の会長さんが集まる会議です。ここには町田市の情報が集まりますので、その共有化と会長さん相互の意見交換の場となっています。

二つ目は玉川学園交通

前年度の町内会広報では、コミュニティ作りを励んでいたが、その後、各地区ごとに地区長さんが中心となって、コミュニティ作りが励まされていくことを願っています。

この3年間、町田市役所の「町田市景観づくり市民サポーター」として、約2ヶ月に1回、景観を求めて町田市内の各地区を歩いてきました。その結果、町

問題は協議会です。これは玉ちゃんバスの運営を町田市、小田急バス、地域代表の玉川学園町内会の3者が協議する会議です。今年度は南ルートの停留所増設など改善を図る予定です。

三つ目は玉川学園・南大谷地区協議会です。今年度は防犯カメラの設置など9つの事業を計画実施します。

いずれにしても玉川学園町内会は大きい故に町田市などからの信頼も厚く、昨今は対外的な役割も増えてきています。私にとつて少し重い役割の感がありますが、内外から評判の良い玉川学園の街ですので玉川学園町内会会員の一人として少しでも街の発展のお役にたければと思います。

服部知行 (防犯防災部 こそすず会館担当)

昨年の後防訓練では、赤松防犯防犯部の英断で従来の町内役員主体の運営から、自主防災隊の皆さん主体の運営へと大きく変えることになりました。自主防災隊には任期がありません。毎年訓練を継続することにより、知識と技能を習得できるのです。この地域に住む間は、出来れば自主防災隊に参加していただき地域の防災に協力ください。

1、「防災への取り組み」2、数年、住民の皆さまの地震への意識が非常に高まっていると感じています。ところが、多くの人は「まさか、今すぐには起きない、自分が住んでいる所では起きない」と考えられておられます。わが国では、いつでもどこでも大地震が起きる可能性があります。当地は比較的安楽な地域で、地震発生に被害が及ぶような害は起りにくいと思われがちですが、小規模であっても被害は起りますし、物流が途絶すると数か月も生活がままならず、このようにトップする事になります。このように正に正に、近段からの訓練や準備が不可欠になります。総合防災訓練講演会を通じて住民の皆様へ長知って頂きたいと思えます。

各地区ごとの「防災訓練」スタンプラリー「百回出陣訓練」を5年を盛んになり、大きな成果となっています。これは、何度も繰り返して行うことが大切で、各地区と協力してより強化していきたいと思えます。

町内会の活性化と会員増に繋がるイベントを実施すべく努力したいと思えます。若い町内会会員への対応策は何か？参加し易くする方法は何かなど、ご意見を伺いつつ改善策として対処します。

地区社協との連携は、町内会の福祉的な活動として、益々連携を

深めるべきと考えています。

地区協議会的な活動の広がり、コミュニティの広がり、お年寄りや病気の人が安心して暮らせる誰にとつても住み易い街にすべく知恵を出し合えればと思えます。

大山 憲一 (青少年部・成人部・高齢者部担当)

町内会の活性化と会員増に繋がるイベントを実施すべく努力したいと思えます。若い町内会会員への対応策は何か？参加し易くする方法は何かなど、ご意見を伺いつつ改善策として対処します。

地区社協との連携は、町内会の福祉的な活動として、益々連携を

部長さんの29年度の抱負

防犯防災部

部長 赤松 賢一

「いいところにお住まいですね」と言われたことはありませんか。いいところ、ってどんなところでしょう。街並みがきれいで静か、おしゃれな店が多い等々。その要素の一つには、治安が良い、防犯防災に対する意識が高い、ということが含まれているはず。防犯防災部（自主防災隊）では、従来の訓練、勉強会等に加えて、情報、消火、救出救護、避難誘導、給食給水の各班主催の講習会、訓練等への取り組みを始めます。新任からベテランまで、隊長、リーダーを中心に各地区各班で、趣向

を凝らした充実したものを企画立案、実行してくれることでしょうか。その自主防災隊が主体となつて9月の町田第五小学校での総合防災訓練を運営するように今年2年目となります。今年からは、さらに一歩進めて、同校での訓練については、避難誘導と避難施設を開設・運営することを念頭において、実際的な内容にします。また、特殊（オレオレ）詐欺と高齢者の過失による交通事故撲滅を目指し、警察（駐在所）と連携して、勉強会、連絡会等をさらに設けます。

皆様は、どうぞ各地区の



2016年防災訓練

総務部

部長 岸川 和正

総務部を担当してから2年目を迎えるにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

自身1年目の活動は、正直言って無我夢中で走ってきたせい、あつという間の1年でした。それと同時に総務部の担当する守備範囲がただ広いだけでなく、事細かな内容についてもきちんと対応していかなければならないポジションであることも身を持って感じてきたところでありました。

感じて十分な責任も果たせない状況でした。したがって、会務円滑化にはあまり貢献できてなかったように反省しております。

さて、これから折り返しとなる今年度について、総務部の指針となるべき目標を申し述べたいと存じます。

第1点の目標は、先の定期総会で承認されました「認可地縁団体」への取り組みについてです。昨年来、市の窓口（市民協働推進課）とは4、5回に亘る質疑を重ねてまいりましたが、今年度は、認可の条件となる会則の改正をはじめ地縁団体認可後の実務面

において何がメリットで何がデメリットかを詳細に検討したうえで、会員の皆様へ正しい情報をお伝えしてまいります。

第2点目の目標は、情報セキュリティの強化です。今や4千件に迫ろうとする当会会員の個人情報はもちろんのこと、各事業への参加者の個人情報に至るまでの確に自主管理できるようセキュリティの強化に取り組んで参りたいと考えております。

以上、今年度の目標について申し述べましたが、役員をはじめ会員の皆様方のご理解とご協力なくしては達成することができませんので何卒よろしくご願ひ申し上げます。

経理部

部長 松尾 宏美

町内会活動が遅延なく行えるのも、会員のみなさま方がスムーズに会費を納入して下さる事によるもので経理部よりお礼申し上げます。

そしてお預かりした大切な会費を有効に活用させていただく為に総務部、事業部が日々努力をしていますが、経理部からは経費10%削減にご協力お願いし、まーすと黄色い声をあ

げ、無駄なく節約を、予算は使い切る必要はないですよ。各部からは嫌がられているかも知れません。また予算の管理、帳簿等のチェックは今まで通り、しつかりと行つていきます。その為には老眼鏡と電卓は必需品です。

支部長さん、班長さん、会費の集金ではお手数をおかけいたしました。有難うございました。

例年の行事「敬老会」を今年も9月17日（月・敬老の日）に町田第五小学校・体育館で開催いたします。

青少年部

部長 大山 憲一

第4回「フラッグアート教室 in 玉川大学」は、8月20日（日）オープンキャンパスの日に実施の予定です。町五小、南大谷小の児童と南大谷中・玉大生による制作指導と地域住民の協力を得た作品展示が待たれる一大イベントになること

「秋の子ども祭り」(青少年健全育成委員会主催)に参加、「昔遊び」では老いも若きも一緒に楽しんで遊ぶイベントになるよう頑張りたいと思っております。「クリスマス子ども集い」や「餅つき体験会」は、園児・児童、そして、保護者の方々も含め大いに楽しんで頂けるイベントにしたいと思つていま

す。子ども会・町内会版として喜んで頂けるよう努めたいと思つておりますので、ご指導、ご鞭撻を宜しくお願ひ致します。

昨年年度の当部は、「癒し」と「地元への想い」を町内会の皆様にお届けすべく活動して参りました。具体的には、5月の、今や恒例となりました「玉川学園ふるさと寄席」を皮切りに、町田市民ホールで10月に開催された「ウェネツィア室内合奏団演奏会」の会員向け特別チケットの販売、今年2月の「小原國芳と玉川学園・玉川学園村の建設」(講師は石橋哲成玉川大学名誉教授)と三つの事業を実施させていただきました。お楽しみいただけましたでしょうか。

今年度の具体的な行事で

高齢者部

部長 望月 富雄

えております。アトラクションは町田第五小学校前校長樋口先生の教え子のピアノスト高橋里奈さんに出場をお願いしました。参会される皆さまが楽しめる曲を選曲していただき、ますから楽しみにしていただく。

また、高齢者部は、昨年度高齢者クラブの例会やネットワーク会議、地域ケア会議などの集まりに参加し地域が当面する課題と向き合ってきました。地域の高齢者の

85% (町田市統計で算出)は元氣な方々なので皆さまの健康維持・増進活動が大切だと思ひ、総会では皆さまに新事業として認めて頂きました。新事業の環境として市が作り広めている「町トレ」の普及は効果的と考えています。空き家の活用を含め場所の確保がどうしても必要となりますので、皆さまのご協力をお願いいたします。



敬老会

文化部

部長 菊地 隆男

実施が決まっておりますのは、恒例の「玉川学園ふるさと寄席」です。7月2日開催を予定しております。この広報がお手元に届く頃は終了しておりますが、今年で4回目の玉川大学卒業生落語家三人によりますます楽しい落語会です。「玉大出身者」と言う身近な存在である若手落語家と暫くのお時間を楽しくお過ごしください。

今年度も皆様に楽しい行事を提供させていただきますべく企画し、尽力して参ります。特に、若い方々と共にご家族の皆様で楽しめる趣向の行事を企画して行きたいと思っております。ご希望やご意見がおりの場合には事務所までお手紙を頂ければ幸いです。

今年も「町内会だより」で致します。どうぞ、楽しみにお待ちください。



フラッグアート2017年3月



ふるさと寄席

環境部

部長 三宅 俊剛

「分ければ資源、混ぜればゴミ」これはよく聞く標語ですが町内会の皆様には着実に実践していただいています。昨年度は1300トンを超える資源物を出していただき、市からの協力金で紙紐の購入、憩いの椅子、掲示板、案内板；等々の新設、修理等、確実に地域住民の生活を豊かにすることに活用してきております。

広報部

市は新たに、今まで燃えるゴミとして処理していた紙切れ等を雑紙として資源化する為雑紙袋を用意して資源化に取り組み、その他玉川学園地区ではまだ対象にはなっておりま

成人部

部長 石原 明

組んでいきたいと思えます。環境部の取り組み課題は次の通りです。1. 環境委員会 年4回(5月、9月、12月、3月)開催。各支部選出の環境委員53名からなり環境に関する種々の課題を検討します。

環境リサイクル施設見学勉強会

環境委員会を対象に東京都の廃棄物処理施設・リサイクル施設を集めた大田区城南島、江東区中央防波堤内側埋立地のスーパーエコタウン施設、一般会員対象は埼玉県で先進的な環境との共生を目指す石坂産業の見学勉強会を予定しています。

資源物回収日

資源物回収日が守られていない、回収不能物が放置されている、新たに集積所を設置したい等、関係者間で解決のつかない場合には町内会事務局にご連絡下さい。環境部が調整、処理します。

部長 西崎 則江

広報部の活動は毎月の町内会だよりと年一回の「たまがわがくえん町内会広報」の発行、そしてホームページの運営管理を行っています。

この町発信基地

村山さんの文章が思い浮かぶのではないだろうか。今年2月に町内会の入会をおすすめできるリーフレット「この町発信基地」を発行しましたが、色んな場面でご利用いただき楽しく一緒に活動できるきっかけになれば幸いです。(リーフレットは事務所に置いてあります)

ホームページの充実を図る

ホームページの充実を図るために検討会も重ねています。広報部からの情報は一方通行ではなく、地域の皆様からアイデアやヒントをたくさん頂けるよう活動していきたいと思えます。今後ともご協力のほど、よろしく願います。

この町発信基地 玉川学園町内会 各種活動の紹介ポスター

成人部

部長 石原 明

昨年度の実績を踏まえて今年度の事業計画は、以下の3事業を柱とします。・働く現役・子育て親子の方々を催しに参加しやすい休日に原則計画します。

健康づくり

・実施にあたり1〜8地区(長)と情報交換を行い効果的な事業計画にします。・健康づくりに新たな企画(エクササイズ等)を市の担当部門と協力して進めます。

交通安全

①親睦日帰りバス旅行 年4回のバス旅行を実施します。行先は近距離でトップシーズンを外す企画(安く、混むのを避ける等)で実施します。(8月に羽田JAL工場見学、その後は9月、10月、来年に実施予定)

建築協約の仲介

500㎡以上の土地に複数の戸建て住宅の新築、およびすべての集合住宅の建築の際には、「建築協約」に基づき、建築業者と近隣住民・まちづくりの会との話し合いの仲介を環境部が行います。皆様のご協力をお願い致します。

健康づくり推進

現役・子育て中の方々をメインにエクササイズ・ダイエツト等に関する実技



成人部 秋のウォーキング

町内会が関わる 主な関連団体のご紹介

町内会が関わる主な関連団体のご紹介。そこに役員として活動されている町内会の方々をご紹介します。

◎玉川学園・南大谷地区町内会自治会連合会(玉南連)

玉川学園・南大谷地区の10町内会・自治会の会長会議。主に町田市町内会自治会連合会からの情報を報告・連絡・相談する会議。

会長 松香 光夫
事務局長 前野 紀夫

◎玉川学園・南大谷地区協議会

「地域課題解決を地域で協議、年間百万円の補助金を提供」との町田市からの補助金を活用。平成28年度は七つの事業を実施した。平成29年度は九つの事業を実施する。

代表 松香 光夫
事務局長 前野 紀夫
事務局 徳力 幹彦
理事 服部 知行

◎玉川学園交通問題協議会・玉川学園コミュニティバス推進委員会
地域の交通、玉ちゃんバスの運行などについて、近隣自治会などと町田市、小田急バス(株)と検討する会議。

平成28年2月に通開した南ルートに乗客数が少ないので、平成29年7月より運行時刻を変更して改善を図る。

会長 松香 光夫
事務局長 前野 紀夫

◎玉川学園地区社会福祉協議会

「地区社協」として玉川学園で親しまれている。町内会として親身に支援している。

副会長 大山 憲一
副会長 松香 光夫
理事 三宅 俊剛

◎こすもす会館

さくらんぼホール 地域の中規模会館。町内会がリードして運営管理。

こすもす会館
委員長 松香 光夫
担当役員 服部 知行
専任幹事 鷹簪 宏代
専任幹事 澤村加奈子

さくらんぼホール
委員長 福井 悠介
担当役員 徳力 幹彦
専任幹事 藤本 義信
専任幹事 内藤 恵子

第一任自治会 前会長
担当役員 徳力 幹彦
専任幹事 藤本 義信
専任幹事 内藤 恵子

第一地区

(緑ヶ丘A、B、玉園台、蒔台、新蒔台)

地区長 中村 庄一

前任の福田地区長が転居されました。後任の中村です。よろしくお願ひ致します。町内会の活動方針である「安全で安心して住める町づくり」を基本に活動を進めていきたいと思っております。

各種町内会行事を大勢の皆様を知ってもらうため、新設した掲示



第一地区 防災倉庫

板を有効に活用し、分りやすい資料の展示を目指したい。防災では首都直下型地震に備え、スタンバイの取り扱い訓練を行い、今般防災備蓄倉庫は玉園台支部の協力で清掃用具倉庫を新設できたため、その余裕スペースを活用し、防災用品の整備拡充をします。地区あんしん連絡員との連携で「白いタオル運動」の推進。会員、非会員問わず、お隣どうしが気軽に挨拶ができる環境を作りたい。今年も第一地区独自の防災訓練を予定しています。公的の避難施設が開設される前の一時避難場所としての訓練を行います。AEDによる心肺蘇生、実際に放水しての消火訓練などを行います。環境部幹事でもあるため資源ごみ置場の整備、地区内の違反広告物の点検など環境美化も進めて参ります。地区活動では活性化予算を有効に使い、皆様が楽しく参加できる企画を考えて実施して行きたいと思っております。皆様のご提案、ご参加をお願い致します。

第二地区 (月見ヶ丘A、B、紅葉ヶ丘、桜ヶ丘A、B、C)

地区長 松尾 宏美

1、昨年度から地区活性化の為の事業が行われる事になり第二地区では平成28年12月4日に「葉っぱを集めて焼き芋会」が開かれ、また平成29年4月2日にも「花をめぐって焼き団子」のイベントを行う事ができました。どちら都好評で全地区から大勢の方がご参加下さり楽しく交流する場を持ってました。「焼き芋会」楽しかったよ！来年もお願い！との声を聞き今秋も開催できたら？と思います。他にもいろいろ予定

第三地区 (朝日ヶ丘、新玉園台、学園台、南学園台、南ヶ丘)

地区長 菅生 捷文

こんには、第三地区長を仰せつかって2年目の菅生(すごう)です、どうぞ宜しくお願い致します。第三地区は3月31日現在5支部、全28班309世帯の会員です。昨年度は防犯や環境面で7件の改善を致しました。また防犯パトロールやスタンドパイプの使い方の訓練等役員の皆様と共に実施できましたことに感謝申し上げます。そして一年間ご苦労様でした。さて新年度を迎え新役員の方々と共に各支部の身近なところで改善したいと思っております。問題点などの洗い出しをして、恒例の防犯パトロール(環境パトロール含む)の実施及び防災訓練としてスタンドパイプ、AEDの使い方訓練の実施をします。地区活性化のテーマとして「親子



第三地区 防災訓練

第四地区 (桜ヶ丘D、美鈴台、五小台、玉林台、新玉林台、静林台)

地区長 佐藤 時恵

地区長として2年目になります。地区役員の皆様を支えられて1年を過ごすことができました。新メンバーになりました。早速、玉林台支部による「スタンドパイプの操作消火訓練」、3年計画のその2年目が5月28日に実施されました。今年も真つ赤な消防車も出動し、若手消防士さんも加わって、計6人の指導により、老若男女、楽しい訓練模様が繰り広げられました。人の和を確認する場でもありました。今年度の秋には、防災倉庫がある、桜ヶ丘D支部での、「スタンドパイプ操作消火訓練」も計画です。

地区長さんの 29年度の抱負

「焼き芋会」楽しかったよ！来年もお願い！との声を聞き今秋も開催できたら？と思います。他にもいろいろ予定



第二地区 焼き芋会



第四地区 防災訓練

第五地区

池ノ台、松風台A、B、雲雀ヶ丘A、B、夕日ヶ丘A、B

地区長 大山 憲一

「健康クラブ」の開催が、20回を超え定着しつつあることを嬉しく思っています。地区活性化策の一つとして活用したい。高齢者が健康で楽しく暮らせる街になるよう図って行きたい。松風台支部における「子ども見守り午後のパトロール」や「夜間パトロール」各月一ペースで継続実施し、地域で顔が見える町内会活動となることを願っています。地域



第五地区 みんなで歌おう

の児童と「こんにちは」は「お帰りなさい」などの挨拶を交わせあえる関係づくりに努めたい。去る4月2日(日)桜実会で実施の「一緒に歌おう！美しい日本の歌」は、子どもたちと高齢者が集う画期的な企画と思われるので継続したい。かつて町内会全体で行っていたイベントの地区会バージョンを検討し、会員の維持・増に寄与出来ればと願っています。

第六地区

つっじヶ丘、東急台

地区長 服部 知行

第六地区では、「近隣の支え合い」を合言葉に、①災害時の安否確認(「白いタオル」出し訓練)、②平時における「さりげない見守り」、この二つを柱にした取り組みを続けていきます。また、近年増えてきている、新しい若い住民の皆様と子供たちに向けた取り組みにも力を入れていきたいと思えます。町内会では、昨年度から「地区活性化」を合言葉に各地区ごとに工夫を凝らした活動を行っています。第六地区では昨年度、「みんなの防災フェア」を開催しお子



第六地区 草取り

様の含めた多くの方に参加していただき好評を得ました。新しい事を企画実行するのは大変ですが、やり遂げた時の喜びは大きなものがあります。また、準備の時に多くの地区役員の方に協力して頂き、いろいろと話をすることが、まさに「地区活性化」そのものだと感じました。今年も、「みんなの防災フェア」も含めて2回のイベントを実施したいと考えています。どのようなのが良いか？六、七、八地区合同で出来るか、六地区単独でやるか？など地区役員の方の意見を聞いて企画したいと思えます。第六地区は、通学区の関係で防災訓練は成瀬台小学校の総合防災訓練に参加しています。今年度の成瀬台小学校の総合防災訓練は、「避難施設の開設」を中心とした新しい訓練になります。より実践的な訓練になるので、多くの住民の方に参加していただきたいと考えています。

第七地区

鶯谷、旭ヶ丘A、B、旭ヶ丘西、星ヶ丘A、向陽台B

地区長 佐田 成史

昨年度、初めての地区長を拝命し大変意義のある1年を送らせさせて頂きました。諸先輩を始め第七地区の皆さま、各支部長・委員の皆さまのご支援を賜り何とか役割を果たすことができました。お礼申し上げます。昨年度は当地区の基本コンセプトを「どのよう地区の活性化を図ってゆくの」というテーマをより深く掘り下げ実践してゆく」に置いて活動を参りました

が、今年度は更にこれを強く推進してゆきます。何も大上段に構えず、色々なことをやって行こうというのではなく、当地区に合った独自の事柄に地道に対応し、高齢者に対するケア、多くの人が参加できる交流会やイベントなどを通じて近隣の方々の意思疎通をより図り易くする環境を醸成することが活性化の第一歩ではないかと考えております。その為、昨年度は地区会のあり方を

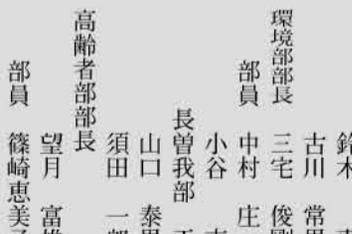
第八地区

星ヶ丘B、向陽台A、化石谷、松見ヶ丘A1・2、松見ヶ丘B1・2、松見ヶ丘C

地区長 長曾我部 正

地区長としての2年目を迎えました。今年度も第八地区の皆様と楽しい地区づくりを目指したいと思えます。指したいと思えます。扱って、今年度には2つの大きなテーマがあります。1つ目は地区活性化行事の実施です。昨年度は、「どんど焼き」と「お花見」の2つの行事を近隣の自治会・町内会と成瀬・鞍掛スポーツ広場で共催しました。今年度は化石谷支部にある「こすもす会館」を利用し、第八地区が主催して、より多くの第八地区の方々の参加を目指

したいと思えます。地区会を通しての皆様からのご提案を受けて楽しい行事にしたいと思えます。2つ目は丸1年の試験運行を経て今年2月から本格運行した玉ちゃんバス南ルート(運行継続の確保です。3つのバス停が昨年7月に増えましたが、他にも諸々の課題が生じてくるでしょうが、地区内・支部内の風通しをより良くして、第八地区の皆様のお声を反映した活動を共にしていければと思います。この一年間の皆様のご協力をよろしくお願いたします。



第八地区 どんど焼き



第七地区 パトロール

てこられた礎を引き継ぎ次の代に引き渡す駅伝のランナーとして微力ながら頑張つて参ります。皆さま方には宜しくご指導の程お願い申し上げます。

編集後記

年に1回発行の広報誌128号をお届けします。町内会は地域住民とのコミュニケーションを大切にしていきたいので、役員、各部長・各地区長のそれぞれの活動内容と抱負を中心に掲載しております。今後も地域の皆様と一緒に町内会活動を育てていきますようにと、本誌に関わったことで更にその願いが大きくなりました。ご意見・ご感想などがございましたら広報部へお寄せいただければ幸いです。西崎

平成29年度 役員・幹事

- 会長 松香 光夫
- 副会長 前野 紀夫
- 副会長 徳力 幹彦
- 副会長 服部 知行
- 副会長 大山 憲一
- 副会長 岸川 和正
- 総務部長 佐田 成史
- 総務部長 松尾 宏美
- 総務部長 西崎 則江
- 総務部長 赤松 賢一
- 総務部長 谷 敏夫
- 総務部長 島倉 正美
- 総務部長 鈴木 恵
- 総務部長 古川 常男
- 総務部長 三宅 俊剛
- 総務部長 中村 庄一
- 総務部長 小谷 直
- 総務部長 長曾我部 正
- 総務部長 山口 泰男
- 総務部長 須田 一郎
- 総務部長 高年齢者部長 望月 富雄
- 総務部長 篠崎 恵美子
- 成人部部長 石原 明
- 部員 渡辺 綱市
- 部員 浜崎 タキ
- 青少年部部長 大山 憲一
- 部員 渡辺 圭子
- 部員 佐藤 時恵
- 部員 菊地 隆男
- 文化部長 上條 須賀子
- 部員 菅生 捷文
- 部員 濱田 直美
- 部員 森崎 知子
- 会計監査 さくらんぼホール
- 専任幹事 藤本 義信
- 専任幹事 内藤 恵子
- こすもす会館専任幹事 鷹 宏代
- こすもす会館専任幹事 澤村 加奈子
- () 地区長

平成28年度一般会計収支決算報告書

自 平成28年4月1日

至 平成29年3月31日

収入の部

(単位：円)

科 目	28年度予算	28年度実績	摘 要
前年度繰越金	3,618,450	3,618,450	
町内会費	8,000,000	7,887,020	年会費 2,000 円 / 3 ヶ月 500 円
預金利息	0	0	決済用預金に変更
市・補助金	811,800	881,800	町内会世帯割 均等 12,000 円 + 200 円 × 3,999 世帯 掲示板補助 70,000 円
その他の収入	0	37,045	80 年誌、他団体よりの印刷費収入
計	12,430,250	12,424,315	

支出の部

(単位：円)

科 目	28年度予算	28年度実績	摘 要	
総務 関 係 費	消耗品費	130,000	88,590	事務用品 他
	光熱給水費	150,000	89,080	電気 ガス 水道料金
	通信費	600,000	632,310	支部長、役員、事務所の電話代 電波利用料 はがき 切手代
	交通費	80,000	53,340	諸交通費
	渉外費	280,000	112,500	会費・市町内会自治会連合会研修費等
	会議費	500,000	411,125	支部長会・幹事会・地区会 他
	備品費	650,000	589,508	印刷機・複写機リース料・デジカメ・シュレッダー・レターケース 他
	研修費	400,000	410,640	支部長研修会、幹事研修会
	人件費	1,700,000	1,791,300	事務員給与
	図書印刷費	500,000	413,999	印刷用原紙・インク・用紙代金
	保険料	40,000	33,820	事務所火災保険料
	運営費	200,000	134,302	総会費用他
	慶祝費	200,000	211,000	新入学児童へのお祝い・新生児へのお祝い
	弔慰費	200,000	194,000	弔慰金 @3,000 円
雑費	300,000	256,646	回覧配達料 貸金庫使用料 他	
計	5,930,000	5,422,160		
事 業 部	広報部	700,000	719,491	広報 町内会だより発行 ホームページ 他
	防犯防災部	450,000	469,414	防災体験学習 防災訓練 他
	環境部	600,000	532,718	資源回収活動 施設見学 他
	高齢者部	650,000	560,429	敬老会 他
	成人部	450,000	499,990	日帰り親睦バス旅行・健康づくりウォーキング 他
	青少年部	240,000	185,332	クリスマスの集い もちつき体験会 他
	文化部	300,000	168,269	落語会 講演会 他
計	3,390,000	3,135,643		
地 域 助 成 金	交通安全協会	10,000	10,000	町田市交通安全協会
	交通問題協議会	30,000	30,000	玉川学園交通問題協議会
	会食サービス	60,000	36,000	在宅福祉を考える会 会食お楽しみ会
	開放プール	5,000	5,000	町田第五小学校プール開放運営委員会 (夏期のみ)
	青少年育成	90,000	90,000	玉川学園・成瀬台地区委員会 町五小・8丁目・青空子供会
	子どもまつり	70,000	70,000	秋の子どもまつり実行委員会
	計	265,000	241,000	
予備費	1,000,000	286,204	無線ラン工事、テント、横断幕、1～8地区活性化事業	
支払合計	10,585,000	9,085,007		
収支差引残高	1,845,250	3,339,308		
合計	12,430,250	12,424,315		

平成29年度一般会計予算

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

収入の部

(単位：円)

科 目	28年度実績	29年度予算	摘 要
前年度繰越金	3,618,450	3,339,308	
町内会費	7,887,020	7,900,000	年会費 2,000 円
市・補助金	881,800	802,000	町内会世帯割 均等 12,000 円十 (200 円 X 3,950 世帯)
その他の収入	37,045	0	80 年誌、他団体よりの印刷収入
合 計	12,424,315	12,041,308	

支出の部

(単位：円)

科 目	28年度実績	29年度予算	摘 要
総務 関 係 費	消耗品費	88,590	130,000 事務用品他
	光熱給水費	89,080	120,000 電気 ガス 水道料金
	通信費	632,310	700,000 支部長、役員、事務所の電話代、電波利用料、はがき、切手代
	交通費	53,340	60,000 諸交通費
	渉外費	112,500	150,000 会費、市町内会自治会連合会研修費等
	会議費	411,125	450,000 支部長会、幹事会、地区会、その他の会議
	備品費	589,508	550,000 印刷機、複写機リース料、パソコン維持費
	研修費	410,640	450,000 幹事研修会、支部長研修会
	人件費	1,791,300	1,800,000 事務員給与
	図書印刷費	413,999	450,000 印刷用原紙、インク、用紙代
	保険料	33,820	40,000 事務所火災保険
	運営費	134,302	150,000 各部部会
	慶祝費	211,000	200,000 新入学児童、新生児へのお祝い
	弔慰費	194,000	200,000 弔慰金
雑費	256,646	300,000 回覧配達料 貸金庫利用料他	
計	5,422,160	5,750,000	
事 業 費	広報部	719,491	700,000 広報、町内会だより発行、ホームページ他
	防犯防災部	469,414	450,000 防災体験学習、防災訓練他
	環境部	532,718	700,000 資源回収活動、施設見学他
	高齢者部	560,429	630,000 敬老会 高齢者健康維持増進 地域ケア活動他
	成人部	499,990	760,000 日帰り親睦バス旅行、健康づくりウォーキング他
	青少年部	185,332	240,000 クリスマスのつどい、餅つき体験会他
	文化部	168,269	300,000 講演会、落語会他
地区活性化	0	530,000 1 地区～ 8 地区	
計	3,135,643	4,310,000	
地 域 助 成 金	交通安全協会	10,000	10,000 町田市交通安全協会
	交通問題協議会	30,000	30,000 玉川学園交通問題協議会
	福祉サービス	36,000	30,000 在宅福祉を考える会 会食お楽しみ会
	開放プール	5,000	5,000 町田第五小学校プール開放運営委員会 (夏期のみ)
	青少年育成	90,000	90,000 玉川学園・成瀬台地区委員会 町五小・8丁目・青空子ども会
	子どもまつり	70,000	70,000 秋の子どもまつり実行委員会
	計	241,000	235,000
予備費	286,204	500,000	予算上記載してない支出 (28年度は地区活性化経費を含む)
支払合計	9,085,007	10,795,000	
次年度繰越金	3,339,308	1,246,308	
合 計	12,424,315	12,041,308	